

日高西部ブロック広域社会教育事業「遊ingスキー教室」

1月9日、10日の2日間、国立日高青少年自然の家と日高国際スキー場で日高西部ブロック広域社会教育事業「遊ingスキー教室」が開催され、日高町及び平取町の小学4年生から6年生までの24名が集まりました。

1日目はスノーラフティングや雪中での運動を楽しみ、普段体験できない冬の遊びに夢中になっていました。夕食後は屋内での交流レクリエーションを行い、学年や学校を越えて、交流を深めました。

2日目はスキー、スノーボード教室が行われ、グループごとに指導を受けながら、真剣に取り組む姿が見られました。

初めて体験し、最初は立つことができなかった参加者も、最後には全員がリフトに乗り、スキーやスノーボードを楽しんでいました。

2日間の活動を通じて、子どもたちのたくさんの笑顔や、楽しかったなどの声があり、充実した体験となりました。



令和元年度「スケート教室」

1月14日から16日の3日間、小学校1年生と2年生を対象に「スケート教室」が開催され、3日間で述べ140名の子どもたちが参加しました。

教室ではレベルに応じたグループごとに幅広い指導が行われ、初めてスケートを履く参加者も立ち方から丁寧に教わり、最終日には立って歩けるようになるなど上達する姿が見られました。

3日間とも天候に恵まれ、参加した子どもたちは真剣に取り組みつ楽しみながらスケート滑っていました。



日高町地域子ども会育成連絡協議会主催「子ども防災ひろば」

1月18日、日高町地域子ども会育成連絡協議会の主催による「子ども防災ひろば」が門別総合市民センターで開催され、町内の幼児から小学生、その保護者合わせて86名が参加しました。

今年度の事業は、平成30年に発生した北海道胆振東部地震の被災により、全国子ども会連合会、北海道子ども会育成連合会よりいただいた義援金を活用し、災害や防災をテーマにした内容で開催されました。

イベントでは、避難所運営体験、停電避難体験、防災グッズ展示コーナー、防災かるたなどの各体験コーナーのほか、非常食のアルファ米を使った、カレーライスを食べました。

今回のイベントでは日高振興局、日高町役場、日高町ボランティア連絡協議会の協力により各体験コーナーを運営していただき、参加した子どもたちは、災害の怖さをあらためて知るとともに、防災に関する知識を楽しく学べる機会になりました。



門別ことぶき学園第10回本科「新年交流会」

1月21日、日高町高齢者大学門別ことぶき学園の第10回本科「新年交流会」が門別公民館で開催され、学園生と専科講師あわせて78名が参加しました。

交流会は、武田学長（教育長）と学園生代表の高橋学生自治会長からの年頭の挨拶で開会し、その後、脳トレを中心としたレクリエーションや百人一首大会が行われました。

参加者は、それぞれ交流を深め、充実した時間を過ごしました。

交流会の後には、学生自治会による懇親会が行われ、会食やビンゴ大会を楽しみました。



第27回教育長杯スピードスケート大会開催！

1月26日、町営富川スケートリンクを会場に令和元年度町民スポーツの集い『第27回教育長杯スピードスケート大会』が開催されました。

当日は、晴天に恵まれ、幼児（年中）から小学6年生までの59名が参加し、開会式では、山田隼大さん（JBC日高ブレイヴ）が「ゴールを目指して最後まで滑り抜く」と力強い選手宣誓を行いました。

大会途中から風が強くなり寒い中での競技となりましたが、どの選手も宣誓にあったとおり最後まで諦めず滑り抜き、健闘する姿が見られました。



アクティブプログラム「新年交流会」

1月26日、富川南の母と子の家で門別スポーツリーダーズクラブ主催の「新年交流会」にアクティブプログラムの参加者が招待され、参加しました。

新年交流会では、クイズ大会やビンゴゲーム大会、また、去年からの門別スポーツリーダーズクラブや、アクティブプログラムの事業の様子がスライドショーで上映されました。

スライドショーではこの1年をともに過ごした思い出が映し出され、楽しいひとときを過ごしました。

